

**News Release**

2009年11月4日

ディーリンクジャパン株式会社

**D-Link マネージドスイッチ 5 製品が IPv6 Ready Logo Phase 2 の認定を取得**

ネットワーク機器・製品ソリューションをグローバルで展開する D-Link Corporation は、xStack<sup>®</sup> DGS-3400 シリーズ、xStack DES-3200 シリーズ、xStack DES-3528/52 シリーズ、DGS-3610 シリーズ(\*1)そして DES-7200 シャーシ シリーズスイッチ(\*1)が IPv6 フォーラムより IPv6 Ready Core Logo Phase 2 の認定を取得いたしました。IPv4 アドレスの枯渇により、IPv6 への需要が高まる中、D-Link マネージドスイッチは、IPv6 の最高レベルの機能性と相互接続性を提供していることを証明しています。

「IPv6 Ready Logo」テストシリーズの種類は拡張を続けています。「Phase1」認定に比べ「Phase2」認定は、「Core IPv6 プロトコルテスト」などの新しいテストカテゴリが拡張されており、より高度な準拠性が検証されています。

「IPv6 Forum」は IPv6 の発展、普及に向けて技術指導などを行う国際的な組織です。「IPv6 Forum」によって開始された「IPv6 Ready Logo」プログラムは、ネットワーク機器に対して IPv6 への対応を認定することで、ユーザの信頼性を確保することを目的とした機能性と相互運用性の検証プログラムです。

IPv6 Phase-2 ready logo を取得した、xStack DGS-3400 シリーズ、xStack DES-3200 シリーズ、xStack DES-3528/52 シリーズ、DGS-3610 シリーズ(\*1)、および DES-7200 シャーシシリーズスイッチ(\*1)は、IPv6 Forum の機能性要件と相互運用性要件のすべてを満たしたのを意味します。また、これらのスイッチシリーズは IPv6 に対応しているだけでなく、マルチベンダー環境においても、IPv6 機能をサポートする他の製品ともシームレスに相互接続をする事ができます。「IPv6 Ready Logo Phase-2」対応製品を利用することで、IPv4 から IPv6 への移行コストを最小限に抑制することができます。

最新の予測( <http://www.ipv6forum.com> )では、IPv4 アドレスのリソースは 2011 年にも枯渇するとされています。この問題に対し 128 ビットのアドレスである IPv6 への移行することで、IP アドレスのリソースは増加し、この問題は解決されます。IPv6 はネットワーク管理性や機動性の拡大などと共に内部セキュリティも保有しており、政府関係機関、教育機関、および企業からの IPv6 のサポートを求める需要は大きく、さらに増加し続けています。

「IPv6 ready logo Phase-2 を取得した xStack DGS-3400 シリーズ、xStack DES-3200 シリーズ、xStack DES-3528/52 シリーズ、DGS-3610 シリーズ(\*1)、および DES-7200 シャーシシリーズスイッチ(\*1)により、IPv6 Ready Logo Phase2 に認定された先進の IPv6 機能と、最高レベルのネットワーキング機能を高いコストパフォーマンスで提供することができます。これら IPv6 対応スイッチは、特に IPv6 テクノロジーによるセキュアなデータ通信への需要がある、政府、教育機関などに対して今後供給されていくでしょう。」とディーリンクジャパン株式会社代表取締役社長 Marty Liao は述べています。

xStack DGS-3400 シリーズ、xStack DES-3200 シリーズ、xStack DES-3528/52 シリーズ、DGS-3610 シリーズ (\*1)、および DES-7200 シャーシシリーズスイッチ(\*1)は、ビジネス/企業/キャリアなどの特定のマーケットに向けた L2/L3 ギガビットスイッチ製品です。先進の IPv6 機能の他にユーザフレンドリーな管理性能、強固なセキュリティおよび高い信頼性機能を実装しました。これらの製品を利用することで IPv4 から IPv6 ネットワークへのスムーズな移行が実現し、より強固なセキュリティと多くのアドレスが必要になる将来のネットワーク環境へのアップグレードを容易に行うことができます。

#### 【D-Link 社について】

世界 68 ヶ国、166 拠点を有するグローバルネットワークベンダー D-Link は 20 年の歴史を持ち、エントリーレベルからハイエンドまでのスイッチ、ワイヤレス LAN 製品群、メディアコンバーター、IP カメラ、ネットワークセキュリティ等、ネットワークングの全分野を網羅する総合ネットワークソリューションを提供しています。D-Link はこれらの製品を”統合”させることを理念とし、現在はセキュリティと“グリーン IT”に注力しています。日本では OEM 事業を展開した後、2005 年 7 月に現日本法人を設立、自社ブランドメーカーとして、D-Link 製品の国内への浸透を図っています。

D-Link、xStack、及びロゴは D-Link Corporation もしくは関連会社の商標登録です。弊社製品に含まれる第三者の著作物(OSS その他第三者のプログラム等)については、謝辞表記のほか、各製品に同梱されている各著作物のライセンス等をご確認ください。

(\*1)日本では未販売の製品となります。